

もの忘れが気になり始めたら

もの忘れが気になり始めたら、
まずは身近なかかりつけの医師に相談してみましょう。

かかりつけ医は
こんなお医者さん

- ・ 自宅や勤務先の近くにいる。
- ・ どんな病気でもまず診てくれる。
- ・ 患者の疑問に率直にいていねいに答え、納得のいく治療方針を検討してくれる。
- ・ 専門医の受診や精密検査が必要な場合には、受診先に紹介してくれる。



若年性認知症について相談したい

若年性認知症とは？

若年性認知症とは65歳未満で発症する認知症のことです。全国に約40,000人いると言われています。高齢者が発症する認知症と病理学的な違いはありませんが、働き盛りの世代であるため、仕事や家庭への影響が大きくなりやすいと言われています。

相談先

● 東京都多摩若年性認知症総合支援センター

専門の若年性認知症支援コーディネーターがご本人やご家族からの多岐にわたる相談に対しワンストップで対応します。（相談によっては、来所や訪問による支援もごさいます。）

TEL:042-843-2198 相談日:月～金曜日 9時～17時まで

● 若年性認知症相談窓口

市と協定を結んだDフレンズ町田(市内団体)が若年性認知症に関する悩みや不安について、相談をお受けします。Dフレンズ町田は市内で若年性認知症の方の交流会も開催しています。

TEL:070-8934-1717 メール:dfmachida@gmail.com

相談日:基本的に毎日(月～土曜日)10時30分～20時まで

若年性認知症に関する市のホームページはこちら▶



こんな感じで相談してます！

Aタイプ 自分らしい生活続ける

つるかわしょうたろうさん(78才)の場合...

ある日のこと・ウォーキング仲間と...



高齢者支援センター



～もの忘れ相談～



Bタイプ 一緒に考えてくれる人につなげる

みなみよしゆきさん(73才)の場合...



～専門病院にて～

